

【COIL 事業部門】副専攻 SI コース 交換留学制度募集要項  
＜2026 年度後期派遣再募集＞

GC・SI 副専攻 SI コースでは、社会課題を発見し創造的な解決策を提案・実施できるソーシャルイノベーターの育成を目指し、海外連携大学とのオンライン（COIL）型授業や短期研修、そして交換留学を通じて活発な協働を実践しています。その一環として派遣される学生には、本学の代表としての自覚と誇りを持ち、多様な文化や価値観に開かれた姿勢で学びを深め、自ら課題を見出して主体的に取り組み、異なる立場の人々と互いを尊重しながら率直に意見を交わし、信頼関係の中で責任を果たして協働を進めることができる学生を求めます。

**1. 目的**

本学との学生交換協定に基づき本学から派遣する学生に対し、異なる文化的・学術的環境において学ぶ機会を提供することにより、学生の国際交流を深めることを目的とする。

**2. 概要**

交換留学とは、本学との間に学術交流協定を締結している外国の大学、大学院及び教育研究機関(以下「大学等」という。)で学修することをいう。留学者は、正規の授業料を本学に納付するものとし、留学先大学等における授業料は免除されるものとする。

**3. 募集大学・募集定員及び留学期間**

別表「【COIL 事業部門】学術交流協定に基づく交換留学制度対象大学一覧（2026 年度後期派遣）」のとおり

**4. 申請資格**

本学に在籍している正規学生（休学者は除く。）で、以下の要件を全て満たす者

**(1) 申請要件**

- ① 交換留学期間中、本学に在学していること
- ② 留学開始時点において在学期間が 1 年以上であることが確定していること
- ③ COIL 事業部門が実施している教育プログラムに参加もしくは受講経験があるもの (<https://www.omu.ac.jp/las/coil/>)
- ④ 前年度 GPA 値が 2.50 以上であること
- ⑤ 派遣先協定校の出願資格および要件を満たしていること
- ⑥ 他国の文化や歴史、習慣に敬意を払い尊重しながら、大阪公立大学の一員であることを自覚し、責任ある行動をとること
- ⑦ 応募前に国際教育センター COIL 事業部門（以下「COIL 事業部門」という。）に面談の

上、語学要件や学修できる分野等、派遣先協定校とのマッチングを確認できていること

- ⑧ 「誓約書」記載の全項目について確認及び同意の上、誓約書の提出をすること

(2) 申請要件に関する注意事項

- ① 成績について

- ・入学年度に応募する者については、前期に履修した科目に対する学修の評価とする。
- ・派遣先協定校が求める学業成績要件がある場合は、そちらを優先する。

(ア) 希望留学先について

第3希望まで申込み可とする。

ただし、それぞれの大学の応募要件を満たしており、希望するいずれの大学にも留学したいという強い意志と、明確な志望理由のある場合に限る。複数の大学を希望する場合は、各大学を選択した理由を志望理由書に記載すること。

- ② 各協定校の出願資格および要件について

別表「【COIL事業部門】学術交流協定に基づく交換留学制度対象大学一覧（2026年度後期派遣）」には、語学要件や募集定員等、募集要項作成時点での協定校情報を掲載している。一方、協定校の定める受入基準や語学要件、申請締切、協定校情報等は予告なく変更されることがあり、非英語圏の協定校においては英語による授業が十分に開講されないこともある。別表掲載事項が協定校情報の全てではないことを理解し、応募に際して各自協定校のWebサイト等で最新情報をよく確認の上、応募すること。なお、選考に通過し正式に派遣学生候補者となるまで、協定校へ直接連絡を取らないこと。

- ③ 応募前面談について

各自で協定校について情報収集の上、必ずCOIL事業部門に面談し、語学要件や学修できる分野等を確認すること。

また、単位・進級・卒業要件等については、事前に所属学部・学域の教務担当窓口や指導教員に確認すること。

- ④ 留学時期について

別表「【COIL事業部門】学術交流協定に基づく交換留学制度対象大学一覧（2026年度後期派遣）」に記載されている留学時期は、募集時点のものであるため、変更となる場合がある。

自分で協定校の留学時期をWebサイトで必ず確認し本学における履修計画も十分に考慮した上で、留学計画を行うこと。

- ⑤ 誓約書について

提出書類の「誓約書」記載の全項目を必ず確認した上で応募すること。

「誓約書」は本人および家族等指定連絡人が熟読し、遵守事項を理解したのちに署名の上、

応募すること。

⑥ 留学に必要な語学力の目安について

英語もしくは派遣先の言語にて専門科目の受講を目的とする場合は CEFR B2 以上、派遣先の言語習得を目的とする場合は、習得希望言語は CEFR A2 以上かつ英語は CEFR B1 以上が望ましい。

## 5. 申請手続

希望者は以下を準備の上、下記 URL (Microsoft Forms) より申請を行うこと。

(1) 提出物

- ① 志望理由…必須 以下リンクよりファイルをダウンロードし、指示に従って申請フォーム上でアップロードしてください

[SI コース\\_交換留学志望理由書\\_\(氏名\\_志望大学名\) - Google ドキュメント](#)

- ② 成績一覧表（前年度の GPA が確認できるもの）…必須

- ③ 誓約書（指定様式）…必須

- ④ 英語運用能力検定試験の証明書（写し）…必須

※TOEFL iBT、IELTS、TOEIC、VERSANT、実用英語技能検定等、CEFRとの対照表を公開している試験に限る

※証明書に有効期限が定められた試験の場合、2026 年 9 月時点で有効なものであること

(2) 提出先

2026 年度後期交換留学申請 Microsoft Forms

<https://forms.office.com/r/QZkJknUjNP>

## 6. 選考方法

応募学生に対して、学内選考（書類審査および面接）を行い、総合評価により派遣学生を選考する。

また交換留学の選考結果を学外奨学金の選考において考慮する可能性がある。

### <選考基準>

- ① 留学目的や留学計画および内容、留学希望大学に関する知識等  
② 学業成績  
③ 自己表現の明確さ  
④ 自立心・精神的成熟度・社会性・積極性・協調性  
⑤ 留学先大学使用言語の運用能力  
⑥ 異文化に対する適応性や柔軟性  
⑦ COIL 事業部門が実施する各種プログラムにおける取り組みの姿勢

## 7. スケジュール

募集要項公開	2025年12月15日（月）
応募前留学面談受付期間	～2026年2月2日（月）
申請受付期間	2025年12月15日（月）～2026年2月9日（月）正午
留学説明会（ハイブリッド）	2026年1月9日（金）　昼休み（12:25～13:05） ※説明会後個別相談可
書類審査・面接選考	2026年2月17日（火）・18日（水）・19日（木）・20日（金）
推薦者決定	2026年2月25日（水）
派遣協定校への出願手続	2026年3月～
派遣協定校からの受入可否通知	2026年6月～
留学開始	2026年8月～

※面接日につきましては、応募締切後にご連絡いたします。

なお、2月17日（火）・18日（水）・19日（木）・20日（金）は面接候補日となりますので、予定をご調整のうえ、ご対応いただけますようお願い申し上げます。

## 8. その他

### (1) 本学奨励制度について

本学の交換留学に参加する学生は、推薦決定後、本学の「海外留学奨励制度B」に別途申請することが出来る。詳細は海外留学奨励制度B募集要項を各自確認すること。

学生Navi：海外留学奨励制度B

[https://portal.omu.ac.jp/stu\\_information/Lists/kokusai1/DispForm.aspx?ID=5](https://portal.omu.ac.jp/stu_information/Lists/kokusai1/DispForm.aspx?ID=5)

### (2) 海外旅行保険及び危機管理サービスについて

派遣学生は、留学にあたって現地の安全情報に十分注意し、海外旅行保険および海外安全危機管理サービスに加入すること。渡航後は、日本大使館や総領事館に在留届を提出したうえで、隨時状況確認ができるように、本学と連絡を密にすること。

### (3) その他奨学金について

留学に関する外部奨学金を受けられる可能性があります。詳しくは留学のススメ P.7をご覧ください。

[留学ススメ（omu.ac.jp）](#)

## 9. 問合せ先

国際教育センター COIL事業部門

Email : [gr-las-coil\\_@omu.ac.jp](mailto:gr-las-coil_@omu.ac.jp)